研　究　業　績（2020～2022）

氏名　塚越　亜希子

【執筆】

＜著書＞

2023 年 3 月「探求心を育む 保育内容「環境」」　大学図書出版
分担執筆：第 8 章『数量や図形、標識や文字に触れる』(pp98-pp108)
第 10 章『保幼小の連携とアプローチカリキュラム』(pp122-pp131)

2021 年 10 月「基礎からまなべる保育内容（環境）ワークブック」共著　あいり出版
分担執筆：第 12 章『保育環境の中における標識・文字とは』（pp.101-pp.108）

2021 年 6 月「保育・幼児教育・子ども家庭福祉辞典」　ミネルヴァ書房
分担執筆：『発達過程』（p.280）『異年齢保育』『生活の連続性』
『地域の実情』（p.287）『活動の展開』（ｐ.288）

2020 年 9 月「自然が子どもと未来を創る! 心と体にやさしい自然あそび」 一藝社
分担執筆：『身近なものであそぼう！』（pp.58-pp.69）

＜論文＞

2022 年 4 月「領域「環境」の指導法に関する一考察－直接かかわる経験と ICT の活用を取り入れた授業実践－」単著
群馬医療福祉大学教育実践学報(保育・初等教育編）第 1 号

2022 年 3 月「子どもの情緒をはぐくむ児童文化財－乳児と大人との関わりを中心に－」共著
秋草学園短期大学紀要 38

2020 年 3 月「言葉に関する発達の理解と保育実践のつながりを意識した領域「言葉」の指導法の有効性（1）－模擬保育の振り返りに着目して－」共著
関東短期大学紀要第 62 号

2020 年 3 月「言葉に関する発達の理解と保育実践のつながりを意識した領域「言葉」の指導法の有効性（2）－言語発達に関する子ども理解と言語発達を促す保育内容の理解に着目して」共著　関東短期大学紀要第 62 号

【研究発表】

2022 年 9 月「教員養成と子ども文化⑦ そして遊べる教師はいなくなった。遊べない教師たち－言葉遊びと運動遊び－『わらべうた遊びがもたらす乳幼児期の育ち』」
日本教師教育学会第 32 回研究大会 ラウンドテーブルにて話題提供

2022 年 9 月「プレイパークの活用と子どもの遊びの保障－地域の子どもの遊びを通して－」
日本教師教育学会第 32 回研究大会にてポスター発表（共同研究）

2022 年 5 月「保育者養成における植物栽培活動の教育的意義とその効果についてⅢ－コロナ禍におけるオンライン授業での取り組み－」
日本保育学会第 75 回大会にてポスター発表
2021 年 10 月「関東地方における短期大学のシラバス分析と考察－教育課程論を中心に－」
日本教師教育学会第 31 回研究大会にて口頭発表（共同研究）
2021 年 10 月「教員養成と子ども文化⑥ そして遊べる教師はいなくなった。遊べない教師たち－遊びと学びの境界線について考える－『幼児教育の視点で考える「遊び」の魅力と「学び」への繋がり』」
日本教師教育学会第 31 回研究大会 ラウンドテーブルにて話題提供

【その他】
＜社会貢献等＞
・群馬県教育・保育キャリアアップ研修（e ラーニング型）講師（2022 年）
・第 49 回群馬県保育研究大会分科会助言者（2022 年）
・玉村町ファミリーサポートセンター研修会講師（2022 年）
・日本保育学会第 75 回研究大会ポスター発表　副座長（2022 年）
・保育士国家試験実技試験（埼玉県）採点委員（2014 年～2022 年）
・群馬県教育委員会高等専門教育研修講座講師（2020～2022 年）
・教員免許状更新講習講師（2021 年）

＜競争的資金獲得＞
2022 年　全国保育士養成協議会　令和 4 年度ブロック研究助成（研究代表者）
研究テーマ「多文化共生保育における乳幼児期の言葉の習得と子育て支援の取り組みに関する研究」